

【在宅生活改善調査実施の概要】

資料 2 - 1

1. 調査目的 第 8 期川越市介護保険事業計画策定にあたり、「自宅などにお住まいの方で、現在のサービス利用では生活の維持が難しくなっている利用者」の実態を把握し、地域に不足する介護サービス等を検討するため。
2. 調査対象 川越市内の指定居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)
9 5 事業所
3. 調査期間 令和元年 1 2 月 2 8 日～令和 2 年 1 月末
4. 調査方法 電子メールにて各居宅介護支援事業所へ Excel ファイルの調査票を送付
5. 回答数 6 6 事業所 (該当がある事業所)
※自宅等でサービスを利用している人の数 3, 1 0 8 人
※生活の維持が難しくなっている人の数 1 8 6 人 (6%)

在宅生活改善調査

1. 対象となる利用者の状況等についてお伺いします。			2. 現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由についてお答えください。					
問1-1	問1-2	問1-3	問2-1	問2-2	問2-3	問2-4	問2-5	問2-6
世帯類型	現在の居所	要支援・要介護度	現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている理由についてお答えください。			【問2-1で「3」を選択の場合】	【問2-1で「4」を選択の場合】	【問2-1で「5」を選択の場合】
			(1)本人の状態等に属する理由について、お答えください。	(2)主に本人の意向等に属する理由について、お答えください。	(3)主に家族等介護者の意向・負担等に属する理由について、お答えください。	理由となる、具体的な「 <u>身体介護</u> 」をお答えください。	理由となる具体的な「 <u>認知症の症状</u> 」をお答えください。	理由となる、具体的な「 <u>医療的ケア</u> 」、「 <u>医療処置</u> 」をお答えください。
番号1つ選択記入	番号1つ選択記入	番号1つ選択記入	あてはまる番号すべて選択記入	あてはまる番号すべて選択記入	あてはまる番号すべて選択記入	あてはまる番号すべて選択記入	あてはまる番号すべて選択記入	あてはまる番号すべて選択記入
1. 独居 → 84	1. 自宅等(持ち家) → 145	1. 要支援1 → 7	1. 該当なし → 10	1. 該当なし → 43	1. 該当なし → 28	1. 見守り・付き添い → 56	1. 家事に支障がある → 63	1. 点滴の管理 → 1
2. 夫婦のみ → 40	2. 自宅等(借家) → 29	2. 要支援2 → 8	2. 必要な生活支援の発生増大 → 46	2. 本人が、一部の居宅サービスの利用を望まないから → 55	2. 介護者の介護に係る不安・負担量の増大 → 81	2. 移乗・移動 → 64	2. 一人での外出が困難 → 77	2. 中心静脈栄養 → 0
3. 単身の子供との同居 → 31	3. 住宅型有料 → 0	3. 要介護1 → 36	3. 必要な身体介護の増大⇒【問2-4】に関連 → 95	3. 生活不安が大きいため → 39	3. 介護者が、一部の居宅サービスの利用を望まないから → 25	3. 食事摂取 → 44	3. 薬の飲み忘れ → 69	3. 透析 → 3
4. その他の同居 → 31	4. サ高住 → 11	4. 要介護2 → 42	4. ⇒【問2-5】に関連 → 99	4. 居住環境が不便だから → 19	4. 家族等の介護等技術では対応困難 → 58	4. 排泄(日中) → 72	4. 金銭管理が困難 → 69	4. ストーマの処置 → 3
	5. 軽費老人ホーム → 1	5. 要介護3 → 39	5. 認知症の症状の悪化 → 99	5. 本人が介護者の負担の軽減を望むから → 16	5. 費用負担が重いから → 33	5. 排泄(夜間) → 66	5. 意欲の低下 → 50	5. 酸素療法 → 3
		6. 要介護4 → 24	6. 医療的ケア・医療処置の必要性の高まり ⇒【問2-6】に関連 → 37	6. 費用負担が重いから → 33	6. 家族等の就労継続が困難になり始めたから → 22	6. 入浴 → 67	6. 徘徊がある → 21	6. レスピレーター → 0
		7. 要介護5 → 28	7. その他、本人の状態等の悪化 → 46	7. その他、本人の意向等があるから → 47	7. 本人と家族等の関係性に課題があるから → 38	7. 更衣・整容 → 65	7. 暴言・暴力などがある → 27	7. 気管切開の処置 → 1
		8. 新規申請中 → 2	7. 本人の状態等の改善 → 3		8. その他、家族等介護者の意向等があるから → 38	8. その他 → 22	8. 強い介護拒否がある → 32	8. 疼痛の看護 → 6
							9. 深夜の対応 → 31	9. 経管栄養 → 4
							10. 近隣住民等とのトラブル → 14	10. モニター測定 → 0
							11. その他 → 12	11. 褥瘡の処置 → 4
								12. カテーテル → 9
								13. 喀痰吸引 → 4
								14. インスリン注射 → 7
								15. その他 → 6

n=186

n=186

n=186

n=336

n=252

n=323

n=456

n=465

n=51

在宅生活改善調査

3. 「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている」状況を改善するための、サービス利用の変更等について、お伺いします。					
問3-1	問3-2	問3-3	問3-4	問3-5	問3-6
「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている」状況に対して、 <u>どのようなサービスに変更することで改善できる</u> と思いますか。	問3-1で選択したサービス利用の変更について、 <u>本来であれば適切と思われる、具体的なサービス</u> をお答えください。	「現在のサービス利用では、生活の維持が難しくなっている」状況に対して、 <u>どのようなインフォーマルサービスがあれば改善できる</u> と思いますか。	【問3-2で「10」～「16」を選択の場合】 利用者の <u>入所・入居の緊急度</u> をお答えください	【問3-2で「10」～「15」(※特養以外)を選択の場合】 <u>入所・入居できていない理由</u> をお答えください。	【問3-2で「16」(※特養)を選択の場合】 <u>特養に入所できていない理由</u> をお答えください。
番号1つ選択記入	あてはまる番号すべて選択記入	あてはまる番号すべて選択記入	番号1つ選択記入	番号1つ選択記入	番号1つ選択記入
1. より適切な「在宅サービス」に変更する → 17 2. より適切な「住まい・施設等」に変更する → 75 3. より適切な「在宅サービス」もしくは「住まい・施設等」に変更する → 72 4. 「1」～「3」では、改善は難しいと思う → 15 ※「在宅サービス」と「住まい・施設等」の定義は、問3-2を参照	<在宅サービス> 1. ショートステイ → 57 2. 訪問介護、訪問入浴 → 20 3. 夜間対応型訪問介護 → 8 4. 訪問看護 → 16 5. 訪問リハ → 4 6. 通所介護、通所リハ、認知症対応型通所 → 27 7. 定期巡回サービス → 19 8. 小規模多機能 → 17 9. 看護小規模多機能 → 13 <住まい・施設等> 10. 住宅型有料 → 30 11. サ高住(特定施設を除く) → 34 12. グループホーム → 46 13. 特定施設 → 14 14. 介護老人保健施設 → 25 15. 療養型・介護医療院 → 15 16. 特別養護老人ホーム → 70 ⇒ <u>住まい・施設等を1つでも選択した場合は、問3-3以降も回答</u>	1. 見守り・安否確認 → 104 2. 食事の宅配 → 32 3. 食事の買い出し → 30 4. 食事介助 → 15 5. 買物の移送サービス → 26 6. 通院の移送サービス → 54 7. 自宅周辺への移送サービス → 17 8. その他移送サービス → 22 9. 外出の付き添い → 45 10. ゴミ出し → 17 11. 話し相手 → 68 12. サロンなど通いの場 → 20 13. 電気製品の点検・交換・掃除 → 21 14. 簡単な窓拭き・草とりなど家屋の手入れ → 19 15. 金銭管理 → 31 16. 薬の管理 → 47	1. 緊急性が高い → 46 2. 入所が望ましいが、しばらくは他のサービスでも大丈夫 → 102 3. その他 → 11	1. まだ、申込をしていない → 95 2. 申込済みだが、空きがない → 13 3. 申込済みで空きはあるが、希望の住まい・施設等に空きがない → 2 4. 医療処置があることを理由に入所・入居できない → 4 その他 → 25 5. → 25	1. まだ、申込をしていない → 30 2. 申込済みだが、空きがない → 17 3. 申込済みで空きはあるが、希望の施設に空きがない → 5 4. 申込済みだが、医療処置があることを理由に入所・入居できない → 0 5. その他 → 18

n=179

n=415

n=568

n=159

n=139

n=70